

# 土砂災害防災訓練 『災害図上訓練』の手引き

平成28年度土砂災害防災訓練  
平成28年6月1日(水)09:30~11:45  
鳥取市河原地区(小倉部落・河原町総合支所会議室)

## “土砂災害防災訓練『災害図上訓練』の手引き”について

### 《本“手引き”作成の目的》

近年の気象変動などにより、大規模な土砂災害が毎年のように発生しております。また、1時間降水量50mm以上の短時間強雨の発生回数は明らかに増加傾向にあり、2014年には1年間に1184件もの土砂災害がすべての都道府県で土砂災害が発生しており、一人一人がお住まいの地域の危険箇所を把握し、家庭と地域で日頃から備えておくことが重要です。そのために有効な手段の一つとして、「災害図上訓練」があります。

「災害図上訓練」は、手順（自然条件の確認→地域構造の確認→人的・物的防災資源の確認→避難要領の案出）を承知している人がいれば地域での実施は可能ですが、地域の皆さまならではのローカル情報の他に、行政機関の承知している情報・知識を加味して考察することが効果的なので、市職員と地域の皆さまと一緒に訓練を行うことが重要であり、本手引きは、総合支所が災害図上訓練を行う場合の実施手順及び着意事項を、写真等を活用して解説し、訓練の一助にさせていただくものです。

### 《本“手引き”の掲載場所》

\* [「庁内ライブラリ」](#) > [「危機管理課」](#) > [「●防災等の参考資料」](#) のフォルダ内

### 《本解説使用上の注意》

\*使用にあたっては、各スライド記載内容のほか、スライドの“[ノート部分](#)”の記載事項も活用されたい。

\*各スライドの[左上部にスライド番号](#)を記載しております。

### 【目次】

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 土砂災害防災訓練とは     | …スライド〈ノート〉①   |
| 2 「災害図上訓練」の実施概要  | …スライド〈ノート〉③   |
| 3 「災害図上訓練」の進行要領  | …スライド〈ノート〉④～⑤ |
| 4 「災害図上訓練」の成果の活用 | …〈ノート〉⑤       |
| 5 「災害図上訓練」の実施手順  | …スライド〈ノート〉⑥～⑫ |

**《訓練の概要》**

- (1) 日時(場所) : 平成28年6月1日(水) 9:30~11:45 (河原町総合支所 会議室)
- (2) 災害図上訓練の主要研究事項(※小倉部落では本研究案を秋季実動訓練時に検証すること)
  - 研究対象地域: 河原町 小倉地内(47世帯161名)
  - 訓練対象地域の現状確認
  - 避難要領の案出(昼・夜間)
  - 避難行動要支援者の避難方法の案出
- (3) 参加機関等(計17名)
  - 小倉部落、小倉自主防災会、鳥取市消防団河原地区団、防災指導員
  - 智頭警察署、八頭消防署
  - 河原町社会福祉協議会、民生児童委員
  - 河原町総合支所(支所長、地域振興課、産業建設課、市民福祉課)、鳥取市危機管理課
- (4) 準備資器材
  - 地域の拡大地図(マーカーで記述できるようビニールをかけたもの)、多色のマーカー・マジック
  - 研究内容メモ用の付箋紙、筆記具
  - パソコン、ビデオプロジェクター、ホワイトボード
- (5) 事前準備事項
  - 訓練対象地域のリーダー(小倉 部落長)との事前調整
    - ・ 訓練進行要領(全般統制、図上研究時の統制、主要研究事項、個人情報の取扱 等)
    - ・ 訓練参集範囲(自主防災会、消防団、民生児童委員、社会福祉協議会 等)
  - 参加者が訓練対象地域の共通の認識を持てるような視聴覚資料(訓練対象地域の写真・動画 等)の作成
- (6) **災害図上訓練の手順**
  - ① **自然条件の確認**(地形や地質などの自然条件から見た集落の特徴の把握)
  - ② **集落構造の確認**(道幅や住宅地等の作りから見た集落の特徴の把握)
  - ③ **人的・物的防災資源の確認**(『誰が・何が』『どこに』『どのくらい』『いる・ある』などの人的・物的防災資源から見た集落の特徴の把握)

(※上記3項目により浮かび上がってきた集落の災害に対する強さ弱さを理解した上で④に移行)

- ④ **集落の強さ弱さを踏まえて「災害に強い地域社会をどうやって作っていくか」を参加者で議論**

## 《訓練の進行要領》

(1) 9:30～9:35 〈支所長挨拶〉

(2) 9:35～10:05 〈土砂災害に関する情報提供〉

- DVD『温暖化時代の豪雨災害（20分）』（危機管理課所有）の視聴
- 職員による「特別警戒区域」「警戒区域」の説明

(3) 10:05～10:25 〈訓練対象地域の現状確認〉（職員による説明）

● 「地域の自然条件」の確認（図示）

- ・地域の拡大図を用意して地質・自然条件などを確認
- ・山と平地の境界線（土砂災害の危険箇所）の確認
- ・河川、水路、湧水箇所の確認

● 「集落の構造」の確認（図示）

- ・主要道路を確認（狭小路（幅員2m以下）は主要道路とは別の色で図示）
- ・避難場所に利用できそうな広場・神社などのオープンスペースの確認
- ・災害時に崩壊し危険となりうる施設等の確認（水路、ため池 等）

● 「地域資源（人・施設）」の確認

- ・地域の施設の確認（公民館、集会所 等）
- ・防災に利用できる施設の確認（避難所、消防施設 等）
- ・災害時に考慮すべき人々の確認（自主防災会、消防団、民生児童委員、要援護者世帯（高齢者、独居老人、要介護者、

↓

障がい者、妊産婦 等）

- ・危険と思われる場所の選定（崖の際に建つ家屋、ため池、水路 等）
- ・安全と思われる場所の選定（選果場、小倉神社、農業団地空地 等）

(4) 10:25～10:35 〈災害図上訓練の概要説明・参加者紹介・ルール説明〉（職員による説明）

● 概要説明

- ・長期の降雨又は集中豪雨により小倉部落で土砂災害が発生した場合を想定し、地図への書き込みを通して参加者が積極的に土砂災害の対応策を考える防災訓練であることの説明

● 参加者自己紹介

● 訓練実施に当たってのルール説明

- ・ゲーム感覚で気軽に意見を出す→他人の意見を批判せず代案を提案、訓練中に知りえた個人情報他言無用！

**(5) 10:35~11:45 <避難経路及び避難方法の案出>**（部落長による進行：昼間・夜間の2グループに分けて実施）**【参加者への依頼事項】**

- 秋季避難実動訓練を踏まえ、自助・共助の視点から地域住民を中心に安全な昼・夜間避難方法を案出していただく。
- 各関係機関は、公助の視点から地域住民の考えた避難方法等について、逐次アドバイスをお願いしたい。

**【グループ討議（研究）事項】****① 「一次避難先」の選定**（昼・夜間グループごと図示）

- ・とりあえずの避難先としてはどこがよいか？ 1カ所か数カ所に分割するか？ など

**② 「避難路」の選定**（昼・夜間グループごと図示）**③ 「安全な避難のための対策」の案出**

【自助】・土砂災害の起きそうなとき、自らの判断による安全な場所への避難（自主避難）

- ・日頃からの緊急時のための家族での話し合いや避難時携行日用品の準備 等

【共助】・町内会・自主防災会の誘導による避難または近所同士の話し合いによる避難 等

- ・避難行動要支援者の早めの避難（避難勧告前の避難準備情報発表時からの行動開始）

【公助】・総合支所の避難勧告等による避難（そのために必要な現地の土砂災害発生兆候などの支所への情報提供）

- ・消防署、消防団による避難誘導 等

【移動】・原則徒歩、避難行動要支援者等はリヤカー・自動車による移動支援を考慮

（※全員が自動車移動したのでは大混乱を招く恐れがある。）

- ・夜間移動時の「誘導ロープ」等の活用の着意

**④ 「避難行動要支援者（高齢者世帯、独居老人、障がい者）の避難要領」の案出**

- ・どこのだれがどのように避難するのか？（避難手段方法）
- ・その時に支援するのはどこの誰なのか？（避難支援要領）

**【グループ討議（研究）結果の発表】**

- **昼間・夜間各グループごとの討議（研究）結果の発表**
  - ・各グループの代表者が、作業した拡大地図を掲示して参加者全員に対して発表、説明
- 関係機関等による助言

**(6) 11:45 <小倉部落長挨拶>**（訓練終了）

# 28土砂災害防災図上訓練状況 (河原町総合支所会議室)

28. 6. 1  
鳥取市危機管理課

9:30【支所長挨拶 (訓練開始)】



《参加者》 支所職員5名,危機管理課職員1名,警察署1名,消防署2名,河原町総合福祉センター1名,住民7名 (小倉部落長, 自主防災会会長,防災指導員,消防分団長,民生委員他2名) 合計:17名

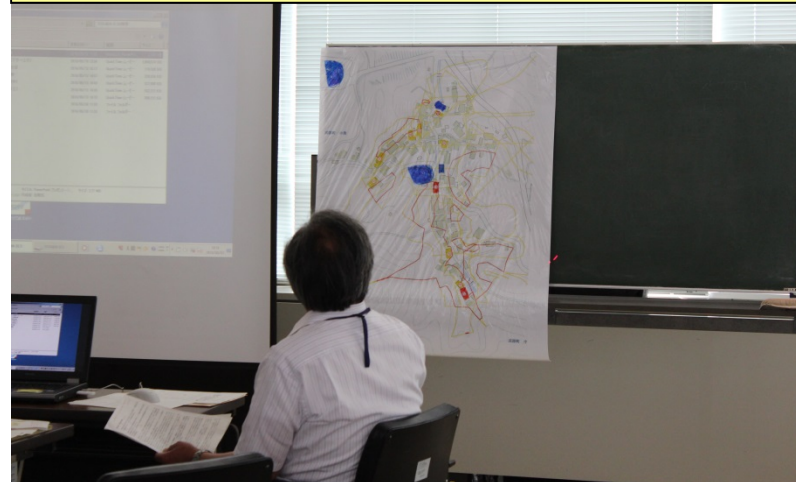
9:35【土砂災害に関する情報提供】  
①DVD「温暖化時代の豪雨災害」視聴



9:55【土砂災害に関する情報提供】  
②職員による「特別警戒・警戒区域」の説明



10:05【訓練対象地域の現状確認】  
①職員による「地域の自然条件」の説明



## 28土砂災害防災訓練図上訓練状況 (河原支所会議室)

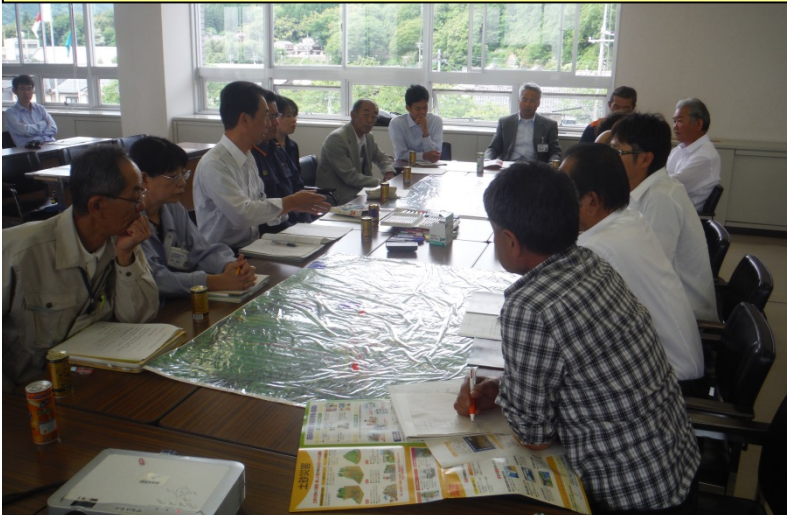
10:10【訓練対象地域の現状確認】  
②職員による「集落の構造」の説明



10:15【訓練対象地域の現状確認】-地域の撮影動画-  
③職員による「地域資源(人・施設)」の説明



10:25【参加者への図上訓練要領の説明】  
①職員による「訓練概要」の説明



10:27【参加者への図上訓練要領の説明】  
②「参加者の自己紹介」



## 28土砂災害防災訓練図上訓練状況 (河原支所会議室)

10:32【参加者への図上訓練要領の説明】  
③「意見交換時のルール説明」



10:35【避難要領の確認】  
①「昼間時の1次避難先」の選定



10:35【避難要領の確認】  
①「夜間時の1次避難先」の選定



10:35～【避難要領の確認】  
- 関係機関・職員によるアドバイス -







## 28土砂災害防災訓練図上訓練状況（河原支所会議室）

10:40【避難要領の確認】

②「昼間時の避難路」の選定



10:40【避難要領の確認】

②「夜間時の避難路」の選定



10:50【避難要領の確認】

③「昼間時の安全な避難の対策」の案出



10:50【避難要領の確認】

③「夜間時の安全な避難の対策」の案出



## 28土砂災害防災訓練図上訓練状況 (河原支所会議室)

11:00【避難要領の確認】  
④「避難行動要支援者の昼間避難方法」の案出



11:00【避難要領の確認】  
④「避難行動要支援者の夜間避難方法」の案出



11:00～【避難行動要支援者の避難方法】  
「要支援者の避難時支援要領」の案出



11:00～【避難行動要支援者の避難方法】  
「要支援者の避難時支援者」の案出



## 28土砂災害防災訓練図上訓練状況 (河原支所会議室)

11:15【グループ討議結果の発表】  
①「昼間避難要領（案）」の発表



11:15～【昼間避難要領の発表】  
「昼間避難要領」の細部説明



11:20【グループ討議結果の発表】  
②「夜間避難要領（案）」の発表



11:20～【避難行動要支援者の避難方法】  
「夜間避難要領」の細部説明



## 28 土砂災害防災訓練図上訓練状況 (河原支所会議室)

11:30【関係機関等による助言】

①「昼・夜間避難行動時の留意事項」の提案



11:30～【関係機関等による助言】

②「気象・避難情報、雨の強さと降り方」の説明



11:30～【関係機関等による助言】

③「避難時の携行日用品（一例）」の紹介



11:45～【部落長挨拶（訓練終了）】

